

## 【ビジョン】

日本社会の持続可能性にかか  
る基本課題を再検証し、公共政策や公共経営に関する知見と実践経験を蓄積したい。

## 【ミッション】

- ・人口、財政、社会福祉など日本社会の持続可能性にかか  
る問題を提起し、対話の場を提供する。
- ・公共政策と公共経営の実践的経験を踏まえた打開策を示す。
- ・日本社会の各部門をリードする人材を育成する。



一般財団法人  
日本グローバル  
公共政策・公共  
経営研究機構



## 連絡先

132-0023

東京都江戸川区西一之江2-22-22

【電話】 03-5622-1683

【事務運営担当】 中川 尋史

[hiroshisonosaki@gmail.com](mailto:hiroshisonosaki@gmail.com)

【研究活動担当】 西村 健

[kenchanomnimedia@gmail.com](mailto:kenchanomnimedia@gmail.com)

【WEB】

<https://glocal-institute-for-public-policy-research.webnode.jp/>



## 日本社会の問題解決を進める研究活動

(1) 【研究事業（公開講座、意見交換会、研究報告会の開催）年4回】

経済・経営哲学、地方分権、地方財政、一極集中、公民連携、医療・健康、社会保険、介護、社会福祉、年金、地域包括支援、SDGs、環境、政策評価、第三者評価制度など

(2) 【研究/実践事業（法人経営、現場訪問調査、非営利組織活動支援）随時】

連携推進法人経営、人事労務、介護DX/ロボット現地調査、ソーシャル・ベンチャー支援など

(3) 【収益事業（受託事業、出版事業）随時】

各種計画策定、各種調査、住民意識調査、ワークショップ、SDGs支援、イノベーション、評価支援、第三者評価、多文化共生政策、介護業務改善。経営・財務、人材育成。ITインフラ構築、SNSマーケティングなど

## 研究/実践活動への参加方法

- ① 篤志会員（一口3万円 / 年会費）
- ② 研究員会員（一口1万円 / 年会費）
- ③ 一般個人会員（一口7千円 / 年会費）
- ④ 学生会員（一口2千円 / 年会費）
- ⑤ その他随時参加、ご支援

## 財団の主要構成員

(1) 理事：

吉川富夫、中川尋史、江頭幸

(2) 評議員：

三村孝成（TBSラジオエグゼクティブフェロー）、木下翔太郎（医師）、宮川正（日本公共利益研究所 主任研究員、元IBM）、若本泰三（わかもと年金プロダクション代表、年金専門家）、雨宮寛（コーポレートシチズンシップ代表取締役）

